

ShareFast クライアント ユーザマニュアル

Stable Release 1.1

東京大学大学院工学系研究科 環境海洋工学専攻

稗方 和夫

Mail: hiekata@nakl.t.u-tokyo.ac.jp

目次

1.	ShareFast クライアントのインストール.....	4
1.1.	はじめに.....	4
1.2.	Microsoft .NET Framework 2.0 のインストール.....	4
1.3.	ShareFast クライアントのインストール.....	6
1.4.	ShareFast クライアントの初期設定.....	6
2.	ShareFast クライアントの基本操作.....	9
2.1.	ShareFast による知識管理イメージ.....	9
2.2.	階層構造の編集.....	9
2.3.	ワークフローの作成.....	9
2.4.	文書ファイルの登録.....	10
2.5.	ワークフローに関するディスカッション.....	10
2.6.	全文検索機能の利用.....	10
2.7.	ワークフロープロセスインスタンスの管理.....	10
3.	よくある質問.....	11

1. ShareFast クライアントのインストール

1.1.はじめに

まず、クライアントプログラムをインストールしようとしているパソコンで <http://stable11.sharefast.org/> を開きます。この際に、Microsoft .NET Framework 2.0 をインストールするように指示が出た場合には、本書の「Microsoft .NET Framework のインストール」に従って Microsoft .NET Framework 2.0 のインストールを行ってください。図 1-2 にしめすインストールの指示が出ない場合、Microsoft .NET Framework 2.0 は導入されており、新たにインストールする必要はありません。「ShareFast クライアントのインストール」に進んでください。

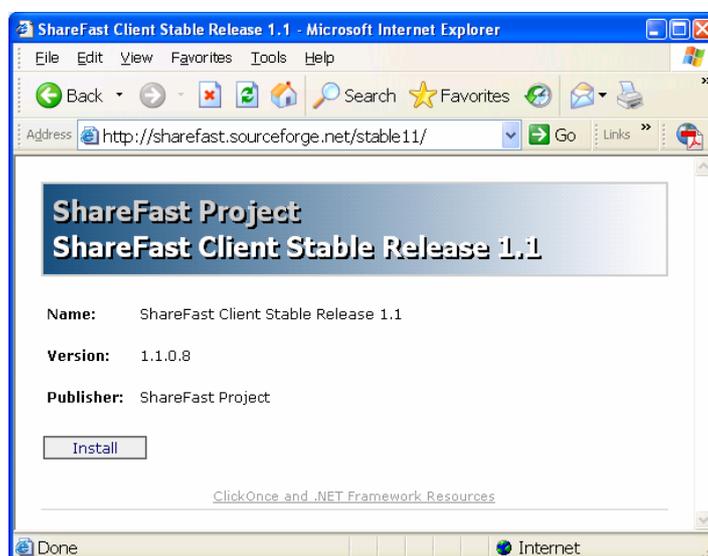


図 1-1 <http://stable11.sharefast.org/>

The following prerequisites are required:

- .NET Framework 2.0

If these components are already installed, you can [launch](#) the application now. Otherwise, click the button below to install the prerequisites and run the application.

図 1-2 Microsoft .NET Framework 2.0 インストール指示

1.2. Microsoft .NET Framework 2.0 のインストール

Microsoft .NET Framework 2.0 をインストールするように指示が出た場合には、メッセージの”INSTALL”というリンクをクリックしてインストーラをダウンロードしてください。ダウンロードしたファイルをダブルクリックするとインストールが開始します。はじめにライセンスの確認ダイアログがあるので、Accept をクリックしてください。多少時間がか

かりますが、インストール作業が行われます。インストールが終了したら、一度ブラウザを閉じて「ShareFast クライアントのインストール」に進んでください。

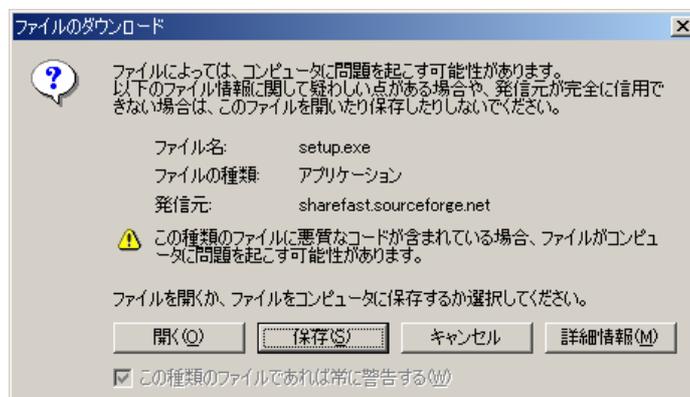


図 1-3 インストーラのダウンロード

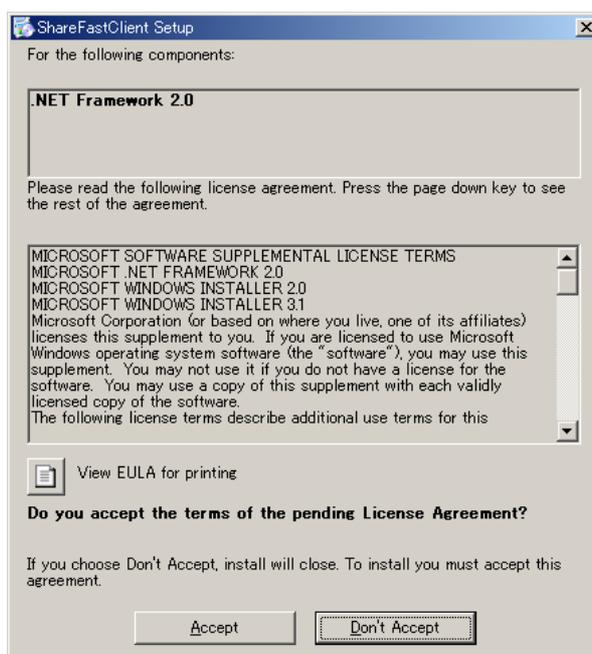


図 1-4 ライセンスの確認ダイアログ

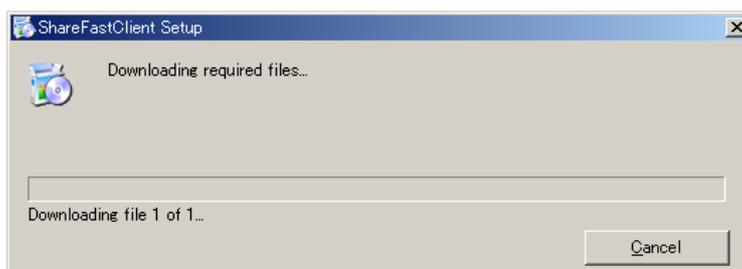


図 1-5 インストール画面

1.3. ShareFast クライアントのインストール

Microsoft .NET Framework 2.0 のインストールされたパソコンで、<http://stable11.sharefast.org/> を開き、“Install”ボタンをクリックすることでインストールが開始します。以下のインストールダイアログが表示されますので、ここでも“Install”をクリックしてインストールを開始してください。インストール作業はすべて自動で行われ、インストール終了時には ShareFast クライアントが起動し、ログイン画面が表示されます。



図 1-6 インストール開始ダイアログ

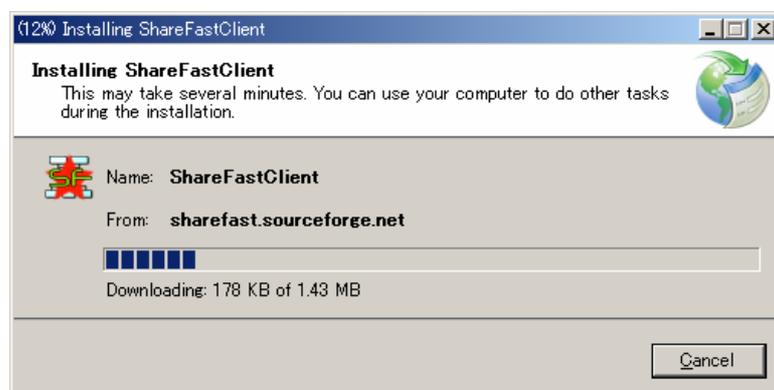


図 1-7 インストール進行画面



図 1-7 ログインダイアログ

1.4. ShareFast クライアントの初期設定

ShareFast はクライアント・サーバ型のシステムであるため、クライアントは接続先サーバを指定する必要があります。初めて起動する際にはログイン画面でアカウント名、ユー

ザ名、組織名、パスワード、ホスト名、暗号化のメニューを適切に設定してOKをクリックします。ユーザ名と組織名とパスワードはサーバ管理者から入手する必要があります。サーバの設定を変更していない場合、デフォルトでは組織名 `sharefast_guest` に、ユーザ名 `org_admin` が存在します。パスワードには初期パスワード `password` を入力することでログインできます。

初期アカウント

アカウント名： (自由)

ユーザー名： `org_admin`

組織名： `sharefast_guest`

パスワード： `password`

ホスト名： サーバの名前または IP アドレス

ポート番号： サーバの Tomcat ポート番号 (デフォルトなら 8080)

暗号化： SSL を使用するならばチェック (デフォルトは不使用)

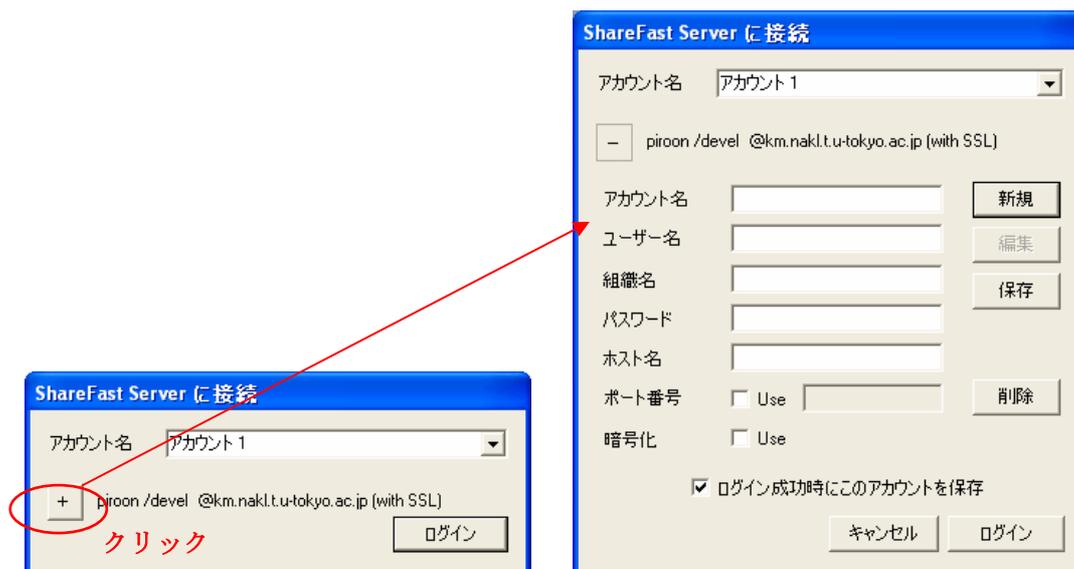


図 1-9 ShareFast クライアントログイン画面

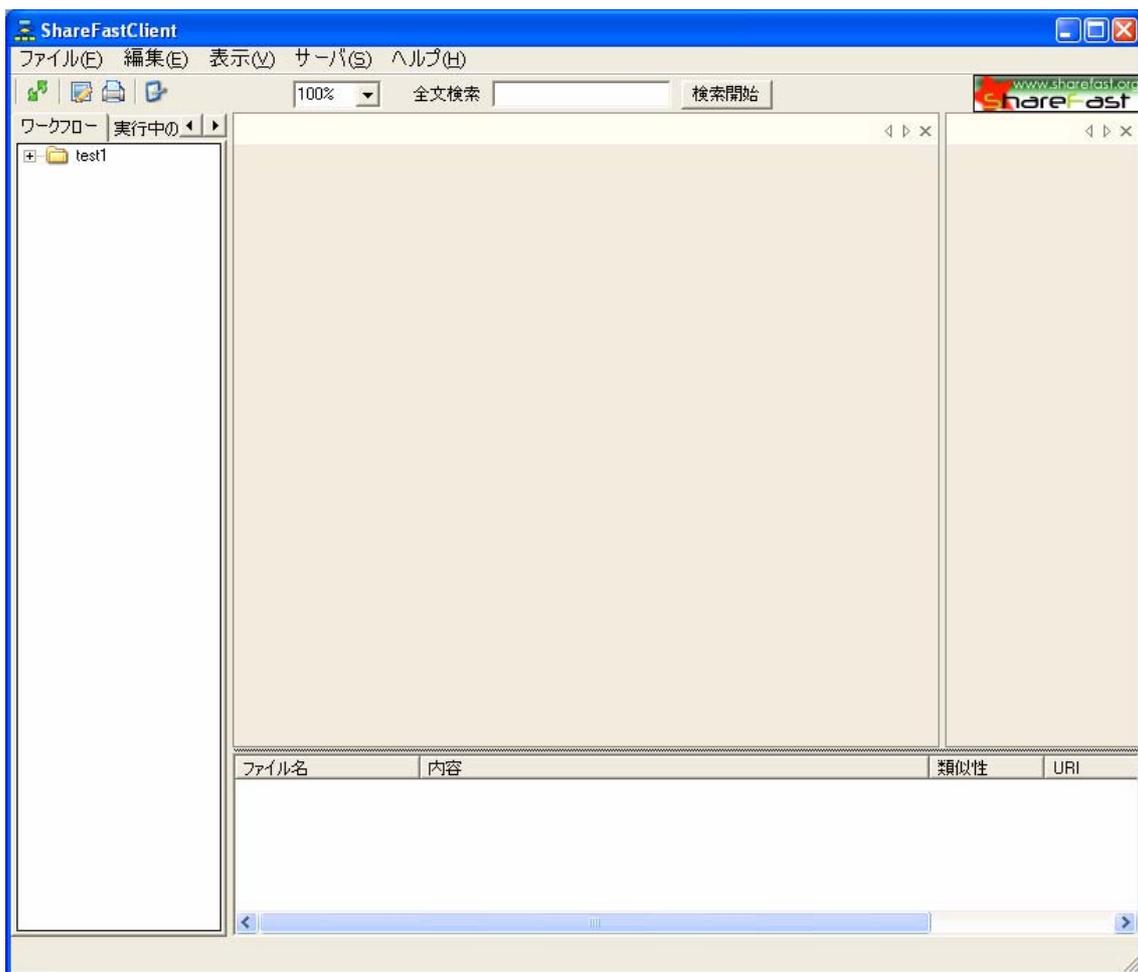


図 1-10 ShareFast クライアントメイン画面

2. ShareFast クライアントの基本操作

2.1. ShareFast による知識管理イメージ

ShareFast では業務プロセスをフローチャート（ワークフロー）の形に記述し、ワークフローにファイルに関連付けて管理を行います。左側の階層構造はこのワークフローを管理するための階層であり、右クリックメニューでフォルダやワークフローの作成、削除、名前の変更といった作業が可能です。

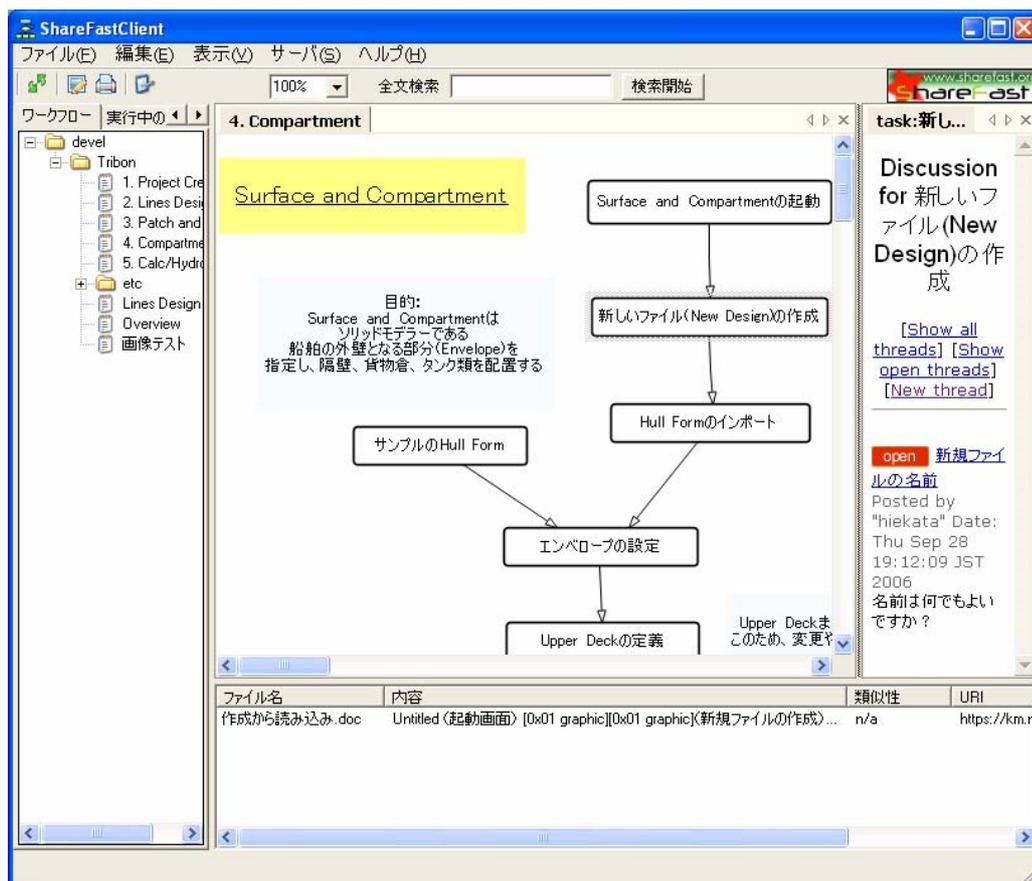


図 2-1 ShareFast メイン画面

2.2. 階層構造の編集

左側のメニューで、フォルダやワークフローの作成、移動、削除、名前変更などが可能です。

2.3. ワークフローの作成

左側の階層構造において、ワークフローを新規に作成したいフォルダを右クリックし、「ワークフローの作成」を実行します。すると、ワークフローを作成・編集するための

エディタが開きます。ワークフローを編集し、メニューから[変更を反映して終了]  を実行すると階層構造中にワークフローが作成されます。



図 2-2 ワークフロー編集ボタン

2.4. 文書ファイルの登録

メイン画面の左側でワークフローを選択すると、右側に選択したワークフローが表示されます。表示されたワークフローの各タスクのボックスに文書ファイルをドラッグ & ドロップすると文書ファイルがサーバにアップロードされ、次にそのタスクをクリックした際に下のペインに表示されます。

2.5. ワークフローに関するディスカッション

ワークフローやタスクに関する情報交換を行うため、クライアント画面の右側に掲示板機能を備えています。タスクが選択されていない状態ではワークフローに関するディスカッションが表示され、タスクが選択された状態ではそのタスクに関するディスカッションが表示されます。

2.6. 全文検索機能の利用

ドラッグアンドドロップによりサーバにアップロードされたファイルはすべて全文検索機能の対象となります。メイン画面上方の「全文検索」というテキストボックスに検索語を入力して検索ボタンをクリックすると検索結果の一覧が表示されます。また、検索結果から類似文書を検索することも可能です。

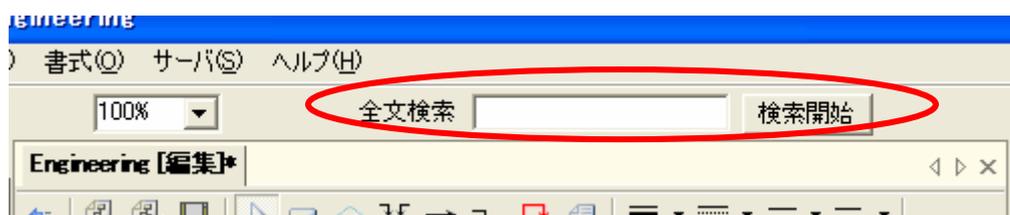


図 2-3 全文検索機能

2.7. ワークフロープロセスインスタンスの管理

左側の階層構造にあるワークフローを右クリックし、プロセスを実行することができます。実行されたプロセスとタスク情報は「実行中のプロセス」という左側の画面に表示されます。

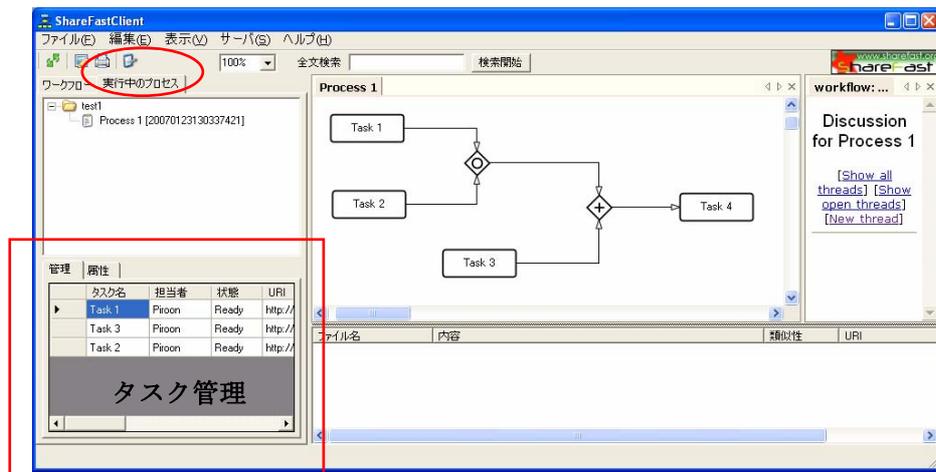


図 2-4 プロセスインスタンス管理

タスク管理の部分にはタスクの担当者や状態などを表示できます。タスク管理の部分で右クリックし、表示されるメニューからタスクを完了したり、タスク状態別にタスクを表示したりすることができます。

タスク状態

- None: すべての前のタスクを完了になれば、このタスクは **Ready** になります。
- Ready: このタスクは完了することができます。
- Completed: このタスクは完了されました。
- Cancelled: このタスクは取り消されました。

ノードとゲート

-  **Normal Node** 通常ノード: 通常利用のノードです。ユーザで完了することができます。

-  **Mail Node** メールノード: 自動的にメールを送るノードです。すべての前のタスクを完了になれば、このタスクは **Completed** になって、メールを送ります。

-  **And ゲート**: すべての前のタスクを完了になれば、プロセスは **And** ゲートに進めます。

-  **Or ゲート**: 前のあるタスクを完了になれば、プロセスは **Or** ゲートに進めます。

3. よくある質問

- (Q) <http://stable11.sharefast.org> でインストールできないのですが。

(A) お使いのブラウザが Firefox の場合、ShareFast クライアントをインストールする前に、FFClickonce という Firefox の addon をインストールする必要があります。

<https://addons.mozilla.org/firefox/1608/> を参照しながらインストールしてください。

FFClickonce をインストールした後に、<http://stable11.sharefast.org/> の”Install”ボタンをクリックすると、下の画面が表示されます。“Run ClickOnce Application”をクリックして、OK ボタンをクリックしてください。ShareFast クライアントのインストールが始まります。

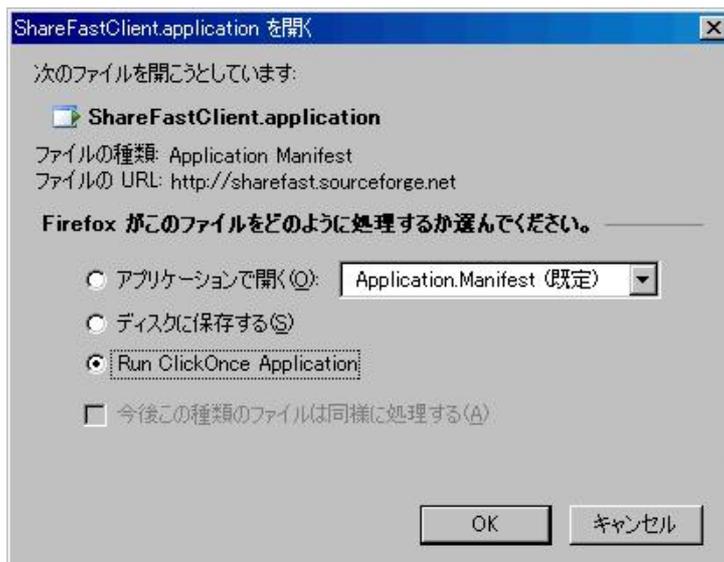


図 3-1 Firefox で ShareFastClient をインストール